



お元気ですか？看護師です

こちらは、区ホームページ「就学前のお役立ち情報」でご覧いただけます！



さわやかな季節となりました。4月は慣れるまで不安だった子どもたちも、少しずつ笑顔が見られ、それぞれの個性を發揮しながらの小さな集団生活を楽しんでいることと思います。

子どもたちが健やかに元気いっぱい過ごせるよう、保健衛生に関する情報を「お元気ですか？看護師です」を通してお知らせします。



登園前の健康チェックをしましょう

新しい環境にも慣れ、集団生活を楽しみ始めたところだと思われそうですが、5月は体の疲れが出始める頃でもあります。小さな子どもたちは自分の体調の変化を言葉で伝えられないので、しっかりと体調確認をしてから登室しましょう。また、症状があれば早めに受診して保育ママに預けていることを医師に伝えて、登室しても良いか確認しましょう。

保育ママには、受診時の内容を連絡帳に記入して口頭でもお伝えください。

- ・耳を痛がる
- ・耳だれがある
- ・耳をさわる

- ・目やにや充血
- ・腫れている
- ・鼻汁や鼻づまり

- ・咳が出る
- ・ゼーゼーがする
- ・呼吸が苦しそう

- ・口の中を痛がる
- ・口の中に発疹がある
- ・声がかれている
- ・食欲がない

- ・熱の後に発疹がある
- ・水疱、化膿がある
- ・打撲のあざがある



- ・熱がある
- ・機嫌が悪い
- ・顔色が悪い
- ・吐いた
- ・元気がない
- ・表情がいつもと違う



- ・尿の回数が少ない
- ・尿の色や臭いがいつもと違う

- ・下痢、便秘がある
- ・便の回数や色、臭いなどがいつもと違う

あなたの命を守る



自転車ヘルメットをかぶりましょう

改正道路交通法施行により、令和5年4月1日より自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化となりました。子どもとともに大人も命を守るため、ヘルメットをかぶりましょう。

感染予防には手洗いが大切です！

5月8日から新型コロナウイルスは「5類」に移行されますが様々な感染症は手を介して感染することが多いです。親子でいっしょに引き続き丁寧な手洗いをして、元気に過ごしましょう。